

日 時：平成 27 年 10 月 13 日（火）18 時 30 分 ～20 時 05 分

場 所：大坊コミュニティセンター

対象地区：大坊・三町会

参加人数：17 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○融雪溝について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>県道岩館から大坊小学校にかけての融雪溝設置の要望を一昨年から行ってきたが、どのような状況なのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・これまで県に要望をしてきた。</li><li>・融雪溝に関しては、流す水があることや流れる先、維持管理できることが必要である。そうでなければ設置することができない。受益者である町会でよく話し合ってもらいたい。</li></ul> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>電気代だけでも補助してもらえないのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・他の町会でもそうしている。</li></ul> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>電気代の負担を助成してほしい。電気代も値上がりしている。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・当初の約束としてそうなっている。</li><li>・流雪、融雪どちらでもいいというのであれば、水が確保できるのであれば融雪が良いと思う。流雪は勾配が少ないため難しい。</li><li>・市の間接的な補助を使ってほしい。</li></ul> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>大坊の融雪溝は平成 13 年に要望していないができた。元の大坊小学校プールのポンプを利用して水を上げている。40 軒から 4 か月間 2,000 円を徴収している。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・出来れば流雪溝や融雪溝があれば一番良いのだろうが、経費の問題や水の管理をしても</li></ul>

らわなければならない。

- ・町会で決定し、了解した上で融雪溝の整備を行っているが、関係ないからといって雪を片付けない人もいる。

(市民からの要望・質問)

大坊は道が狭く、通学路で危ない。

(市の回答)

- ・市道ではないので県に頼んでいるが、なかなかこない。
- ・県としても順番があると思う。県との話し合いでもなかなか難しい。

○国道 7 号線沿いの養豚場跡について

(市民からの要望・質問)

国道 7 号線沿いの養豚場跡は老朽化しており、見栄えが悪い。空き家対策などあるが、何とかならないのか。

(市の回答)

- ・警察でも調べに行ったが、けがをしたとのことである。
- ・景観が悪いのは分かるが、空き家はあくまで個人の資産であるので、持ち主が管理するのが原則である。
- ・これまでは建物があると固定資産税が安くなったが、国の法改正により変わった。
- ・空き家は市が把握しているもので 400 軒以上あり、尾上地域に 88 軒、碓ヶ関地域に 193 軒、平賀地域に 142 軒存在し、景観上悪いだけでなく、人が入るといった危険がある。
- ・活用できる空き家は I ターンや U ターンなどの外部から来て暮らしたいという人を入れることもできるので、その調査をしようとするところである。
- ・いずれにしても個人の所有であるので、罰則も作ったが、なかなか条例を使うのは難しい。

(市民からの要望・質問)

では永久的にあのままであるのか。

(市の回答)

- ・持ち主にやってもらう必要がある。

(市民からの要望・質問)

入るとあぶないので柵をつけることも計画したこともある。

○平川市民歌について

(市民からの要望・質問)

平川市民歌ができるようだが、振り付け等の踊りをつけることはできるのか。

(市の回答)

- ・歌詞は公募し、作曲家や歌手も決まった。先日、レコーディングにも立ち会った。
- ・曲調はフォークソングのようで親しみやすく歌いやすい曲であるが、それに踊りをつけるのは難しい。
- ・メインバージョンのほかにダンスバージョンもあり、音頭のようなものになるのか若い人が踊るようなものになるのか未定だが、振り付けがあるものも作る予定である。発表は正月過ぎになるかと思う。
- ・計画で行けば1月14日の市制施行10周年記念式典に歌手が来て歌う予定である。
- ・市民歌のCDは1,000枚製作し、年度内に配布する予定である。各町会に配布するかもしれない。

○大坊コミュニティ施設について

(市民からの要望・質問)

大坊コミュニティ施設は平成31年に解体する予定であると聞いたが、本当か。

(市の回答)

- ・大坊コミュニティ施設は築館が昭和54年なので、今の計画でいけば、4、5年後になる。年間2件のペースで耐震基準を満たしていない19公民館を建て替える予定となっており、大坊も順番に入っている。大坊コミュニティ施設は改築になるかと思う。
- ・改築の場合は去年から基準が変わり、1戸当たりの負担が15,000円となり、使いやすくなっている。基準が300平米なので、それ以上のものを建てる場合、超えた分は町会負担となる。今は冠婚葬祭をあまり行わなくなったので、大きい部屋は要らなくなった。コミュニティや町会の活動や災害があった時の防災拠点としての整備をしていく。

○防災について

(市民からの要望・質問)

災害で逃げる時は、どこに逃げれば良いのか。大坊コミュニティ施設と大坊小学校しかないと思うが。

(市の回答)

- ・ハザードマップがあるので、それでお知らせしていると思う。
- ・大坊コミュニティ施設と大坊小学校である。あと、三町会の農業研修センターがある。

(市民からの要望・質問)

一昨年の9月に水害があったときは水が溢れ、大坊温泉付近が水没した。消防で写真を撮影していた。

昔造成した時と今では、水の流れが変わってきている。

(市の回答)

- ・雨の降り方もこれまでとは異なるようになってきた。
- ・今年度の予算で5つの重点目標を掲げて編成を行った。災害に対応できるように配慮したが、すぐに水路を直していくことは難しい。

(市民からの要望・質問)

ハザードマップは今日コミュニティ施設に来て初めて見たが、毎戸に配布したのか。

(市の回答)

- ・平成21年2月に配布している。
- ・洪水のマップや土砂崩れのマップなどがあり、2、3年前に出していると思う。

(市民からの要望・質問)

いつ災害が起こるか分からないので、コンパクトなものを毎戸に欲しい。

(市の回答)

- ・防災担当と話してみて、要望があれば検討する。

(市民からの要望・質問)

これから防災訓練を行う予定があるので、その際に案内するためにも欲しい。

(市の回答)

- ・市のホームページにあるので、見てほしい。

○側溝整備について

(市民からの要望・質問)

四ツ屋地区は立ち遅れており、側溝の蓋が無い。マイロードマイタウン事業を活用して良くなってきているが、3年計画で残り1年である。マイロードマイタウン事業が今年度で終了するという話も聞いているが、継続事業として数年延長してもらえないか。

(市の回答)

- ・是非継続して市の制度を活用してほしいと考えている。国の農地・水（多面的機能支払交付金）と合わせると良いのではないかと。

(市民からの要望・質問)

三町会には組織が無く、村も離れているのでなかなか組織がまとまらない。事業の要望を継続しても良いならそうしたいと思う。

(市の回答)

・計画的にするのであれば複数年まとめてやるのとことで良いが、申請は毎年してほしい。

○街灯について

(市民からの要望・質問)

中学校の通学路に街灯が無い所がある。街灯を町会で要望したことがあったが、防犯灯として申請すれば直ぐに設置すると言われた。街灯が無い道は生徒たちが近道をするので、ぜひ設置してほしい。

(市の回答)

- ・通学路は教育委員会と学校で決めているので、その他を通るからといって設置するわけにはいかないと思う。
- ・子どもたちが近道のために街灯のない所を通るのは知らなかったなので、学校に確認し、危ないことが無いようにする。
- ・防犯灯については、今年度いっぱいLED化する予定で、入札が終わったところである。通学路で街灯が無い所にも少しであるが設置するようにしている。

(市民からの要望・質問)

三町会農業研修センターの街灯を移設し、木の電柱が邪魔なので撤去してほしいとの申請をしたが、認められなかった。

(市の回答)

・その電柱は市有でなく町会有のものであると思う。

(市民からの要望・質問)

三町会農業研修センターの前の駐車場の電柱で、車の出入りに邪魔なため、電柱の撤去をお願いし、最初は大丈夫とのことであったが、後で無理だと言われた。

(市の回答)

・理由を調べて、町会長に知らせる。

○交通安全について

(市民からの要望・質問)

大坊から原田に向かうバイパスで、平賀方面から大坊に入るときに信号が無いため危ない。街灯など設置してもらえないか。

以前、交通安全の旗をもらったが、駄目になった。

(市の回答)

- ・どんな内容ができるか検討して、町会長に連絡する。

(市民からの要望・質問)

交通安全のものなど、目印になるようなものがあれば良い。街灯があればなお良い。

○青天の霹靂について

(市民からの要望・質問)

新しい品種をよく宣伝してうまくいけばいいと思う。自分たちもやりたいと思う。

平川市には青天の霹靂と変わらないようなおいしいつがるロマンがあるが、つがるロマンの宣伝が足りないと感じる。五所川原市、田舎館村でも作っているが、食べ比べると平川市が一番と感じた。市長が宣伝すればいいと思うので、やってほしい。

(市の回答)

- ・青天の霹靂は県内で 550 町歩ほどを作付しており、そのうち平川市では 68 町歩くらい作付している。県としては来年度 2,000 町歩の種を用意するが、カントリーエレベーターで米が混ざらないようにする関係でうまくいかないようである。
- ・今は話題性があるのでいいが、これが続くためにはブランド米としての品質を維持していく必要がある。つがるロマンもおいしいが、品質にバラつきがあったため、ブレンド米として使われているという経緯がある。
- ・青天の霹靂の人气が上がれば、つがるロマンもつられて上がるのではと県は考えているようである。

(市民からの要望・質問)

りんごだけでなく、水稻にも力をいれてほしいと思っている。

以前、改良区で水が不足したため、平川からポンプアップしていたところ、なぜ水を上げているのかと県に言われた。今年は水が無いので、いつも 4 トン流している所を 2 トンしか流していない。しかし、水の使い方が悪いため、四ツ屋や杉館まで水が来なかったりした。

○プレミアム付商品券について

(市民からの要望・質問)

プレミアム付商品券の販売期間が設けられており、ハガキも来たのでまだあると思って3日目に買いに行ったが売り切れてしまい、買うことができなかった。もっと売り方を考えてほしい。

(市の回答)

・プレミアム付商品券は1件10万円まで購入できた。

(市民からの要望・質問)

いらぬ人の券をもらって何万円分も買っている人がいたようだ。

(市の回答)

・窓口では1枚で1日しか買えないようになっていたが、トラブルもあったようだ。  
・発行額は2億4,000万円分で、市の事業費は5,385万8,000円である。  
・他の市や町村では非常に混雑したが、平川市では割とうまくいった。一番遅くまであったのは尾上商工会で、午後4時までであったようだ。

(市民からの要望・質問)

平賀の商工会では並んだが、碓ヶ関に行ったら並ばずに買えたという話を聞いた。配分はどのようにしたのか。

(市の回答)

世帯数に応じて割合で分けたと聞いている。

(市民からの要望・質問)

尾上では余ったと聞いている。

(市の回答)

余ることはなかった。

(市民からの要望・質問)

弘前市では非常にクレームがあったため、平川市では弘前市を参考に対応したのだろう。

(市の回答)

・地域の消費喚起生活支援型交付金と地方創生の先行型交付金に2つに分け、平成26年度中に終わらせる必要があったものを平成27年度に繰り越し、地域の消費喚起のために商品券とした。

○市の魅力発信について

(市民からの要望・質問)

合併して旧平賀町、尾上町、碓ヶ関村それぞれに魅力があるが、平川市をトータルで見た時に、どのように全国に発信していくのか。

(市の回答)

- ・産業としては米とりんご、もも、野菜など自然豊かで食べ物が安全、良いものがとれる点である。他に観光と含めた自然的なものや、地域の人情があり暮らしやすい地域を発信していきたいと考えている。
- ・東洋経済新聞社の発表によると、平川市は青森県で一番住みやすい市であるとされている。ここ3年間で市外から25世帯入ってきている。安全安心や教育、子育て環境の充実により、定住人口を増やしたいと考えている。
- ・これから平川市のプロモーションビデオや可搬式ねぶたを用いるなどして食と文化、自然と一緒にしながら発信していきたいと考えている。また、皆さんから平川市のいいところを伝えて頂ければ、行政の中で検討しながら発信できる市にしたい。
- ・市では初めて女性部長2人が誕生した。女性がもっと様々な場所に出ていけるようにしていきたいと考えている。